

2017/3/27

春シーズン直前新体制徹底解剖

# EAGLE MAGAZINE

関西学院大学ラグビー部  
2017年度スローガン

# “PRIDE”

Vol.8  
2017.3.27

[新主将ファーストイントビュー]  
**赤壁尚志**(教育学部3年)

[副将×主務対談]  
**山田一平**(副将・商学部3年)  
×  
**藤井優弥**(主務・社会学部3年)



関学  
新時代

# ラグビー部の誇り

昨年、6位でリーグ戦を終えた関学。初戦に勝利したが、その後悪夢の6連敗。2年連続の入れ替え戦は回避したもの、満足のいく結果ではなかった。今年、2008年に51年ぶりの関西制覇に導いた牟田監督が再任。ファミリー制度の導入、ディフェンスを軸にしたチーム作りなどチーム改革を進める。今回は今年から関学ラグビー部を率いる新幹部陣に語ってもらった。関学ラグビー部新時代の幕開けは近い。



ー主将に選ばれた経緯を教えてください。自分ではあまり自分ではなかったです。自分でみんなが選んでくれるからがれもはなかつたです。自分でみんなが選んでくれるからがれもはなかつたです。自分でみんなが選んでくれるからがれもはなかつたです。自分でみんなが選んでくれるからがれもはなかつたです。自分でみんなが選んでくれるからがれもはなかつたです。

## NAOSHI AKAKABE

1995年8月3日、大阪府生まれ。大阪府・大阪桐蔭高出身。教育学部3年。ラグビー部ではなおし。趣味はハイク。174cm・96kg



ま張の田 副主務の印象をお願いします  
ますつ部・商工部の一つである主務の背中は平一藤（山）といふので、私はいつも思っています。

を中切口思人なびーの意気込みをお願いします。  
強で関学になるくら大成だびーです。  
くしたいたいがボーラーです。  
うとリボと部のりボと

ー今年のスローガン「PRIDE」について教えてください。今年の部員には関学の誇りが足りていないと感じ、ラグビー部をみんなが誇れるチークにするためにこのスローガンにまいります。

**PRIDE 2017**  
「ラグビー部新主将を直撃」

# 赤壁 尚志

「関学ラグビー部の新しい文化を作る」

## NAOSHI AKAKABE

# 主務 藤井優弥



# 副将 山田一平

始動した赤壁組。新たな監督、コーチ陣を迎えて、スローガン「PRIDE」を胸に西制覇を目指すチームについて、支柱となる2人に語ってもらつた。

## 新体制対談



主将候補に尚志（赤壁）

と一平（山田）が選ばれていて、結果的に尚志が選ばれたのですが、その後尚志が一平を副将に指名して決めました。

優弥自身そんなに主務にこだわりはなかったと思います。トレーナーだったこともあり、選手から選ばれることの多かった主務にはよくないという声もありました。でも、しっかりと頼も厚かつたので今まで前例はなかつたですが選ばれました。

最終的には自分でやることを決めました。でも、しっかりと頼も厚かつたので今まで前例はなかつたですが選ばれました。

練習はまだチームが分かれていませんが、4年生を中心引つ張れていると思います。いい雰囲気で練習ができると思います。でもこれから向く部員が出るので、それを正すのが僕ら幹部、4年生の役目だと思います。

マネジメントの部分では牟田監督はレスポンスが早く、学生の意見をよく聞いてくれます。チームの軸もしっかりと定めています。常に厳しくいれる

ので士気も高いです。一番変わったのはサポート面です。栄養プロテインもしっかり管理されていて、体重が増加している人も多いです。

1年時に優勝を経験した最後の代になります。

1年の時に優勝して、2年、3年と1勝しかできないので、自分たちの代で優勝したい気持ちはあります。

自分たちより下の代は、経験させてあげたいと個人

藤井優弥(ふじい・ゆうや) 1995年8月28日生まれ。社会学部3年。関西学院高等部出身。趣味は映画鑑賞、髪を切ること。176cm、63kg。

山田一平(やまだ・いっべい) 1995年5月25日生まれ。商学部3年。大阪府・東海大仰星高出身。趣味はラグビー部の友達と遊ぶこと。172cm、84kg。

主将候補に尚志（赤壁）

と一平（山田）が選ばれていて、結果的に尚志が選ばれたのですが、その後尚志が一平を副将に指名して決めました。

優弥自身そんなに主務にこだわりはなかったと思います。トレーナーだったこともあり、選手から選ばれることの多かった主務にはよくないという声もありました。でも、しっかりと頼も厚かつたので今まで前例はなかつたですが選ばれました。

最終的には自分でやることを決めました。でも、しっかりと頼も厚かつたので今まで前例はなかつたですが選ばれました。

練習はまだチームが分かれていませんが、4年生を中心引つ張れていると思います。いい雰囲気で練習ができると思います。でもこれから向く部員が出るので、それを正すのが僕ら幹部、4年生の役目だと思います。

マネジメントの部分では牟田監督はレスポンスが早く、学生の意見をよく聞いてくれます。チームの軸もしっかりと定めています。常に厳しくいれる

ので士気も高いです。一番変わったのはサポート面です。栄養プロテインもしっかり管理されていて、体重が増加している人も多いです。

1年の時に優勝を経験した最後の代になります。

1年の時に優勝して、2年、3年と1勝しかできないので、自分たちの代で優勝したい気持ちはあります。

自分たちより下の代は、経験させてあげたいと個人

か。  
山田 一昨年1年間はいかがでしたか。  
藤井 一番はまとまりがなかつたと思います。  
山田 負けが続いたときにチームへの帰属意識が薄くなつたと思います。それがその後の試合の勝敗も左右していました。  
—幹部としての今年1年の目標をお願いします。  
山田 副将として、全員が同じ方向に本気で向けるような雰囲気をつくっていきたいです。  
藤井 今年のチームにとつて最高の主務でありたいなと思っています。全ての仕事を完璧にすることはもちろんですが、プラスアルファで求められる部分はその代ごとに変わるので、完璧な主務よりは今年の代で最高の主務になりたいです。  
—幹部に選ばれた経緯を教えてください。

藤井 尚志は常に厳しいところに立ち戻れる存在だなと思います。言葉や姿勢で示してますね。練習もいるのといいのとでは全然違います。常に厳しくいれる存在ですね。  
山田 ほとんど一緒です(笑)。プライベートでは後輩とかにふざけたりとかたくさんしてるので、練習になつたら厳しく、チームを引っ張っていると思います。俺らも後輩もいい刺激になっています。

藤井 尚志は常に厳しいところに立ち戻れる存在だなと思います。言葉や姿勢で示してますね。練習もいるのといいのとでは全然違います。常に厳しくいれる存在ですね。  
山田 一番変わったのはサポート面です。栄養プロテインもしっかり管理されていて、体重が増加している人も多いです。  
—優勝を経験した最後の代になります。

藤井 自分たちより下の代は、経験させてあげたいと個人

か。  
山田 一昨年1年間はいかがでしたか。  
藤井 一番はまとまりがなかつたと思います。  
山田 負けが続いたときにチームへの帰属意識が薄くなつたと思います。それがその後の試合の勝敗も左右していました。  
—幹部としての今年1年の目標をお願いします。  
山田 副将として、全員が同じ方向に本気で向けるような雰囲気をつくっていきたいです。  
藤井 今年のチームにとつて最高の主務でありたいなと思っています。全ての仕事を完璧にすることもちろんですが、プラスアルファで求められる部分はその代ごとに変わるので、完璧な主務よりは今年の代で最高の主務になりたいです。  
—幹部に選ばれた経緯を教えてください。

藤井 尚志は常に厳しいところに立ち戻れる存在だなと思います。言葉や姿勢で示してますね。練習もいるのといいのとでは全然違います。常に厳しくいれる存在ですね。  
山田 ほとんどの場合は、自分たちより下の代は、経験させてあげたいと個人

か。  
山田 一番変わったのはサポート面です。栄養プロテインもしっかり管理されていて、体重が増加している人も多いです。  
—優勝を経験した最後の代になります。

藤井 自分たちより下の代は、経験させてあげたいと個人